

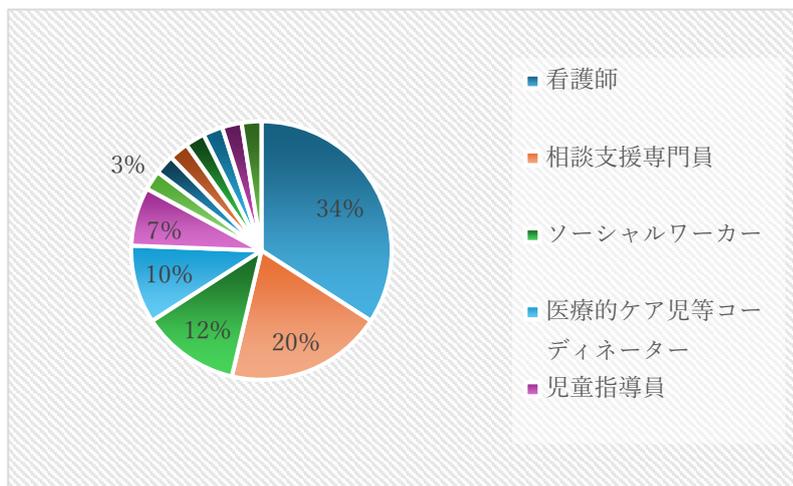
アンケート結果 事例検討会 2024.7.30

医療的ケアが必要な子どもの理解を深める—子どもの成長発達と家族への支援を考える—

参加者 39 名 アンケート回収枚数 37 枚

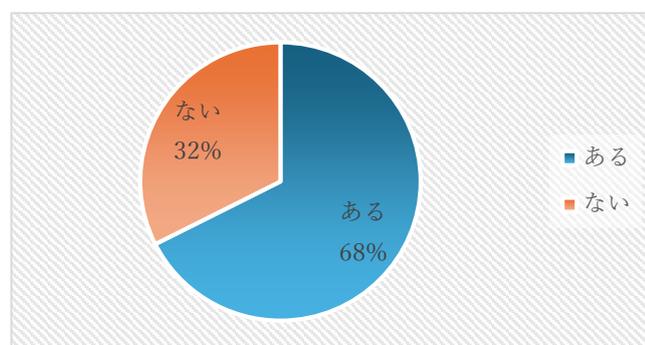
Q1. あなたの職種を教えてください。(※複数チェックしている方もあり)

職種	人数
医師	1
看護師	14
保健師	1
リハビリ専門職	1
児童指導員	3
保育士	1
相談支援専門員	8
医療的ケア児等コーディネーター	4
ソーシャルワーカー	5
教育関係	1
行政職	1
障害福祉サービス事業所職員	1



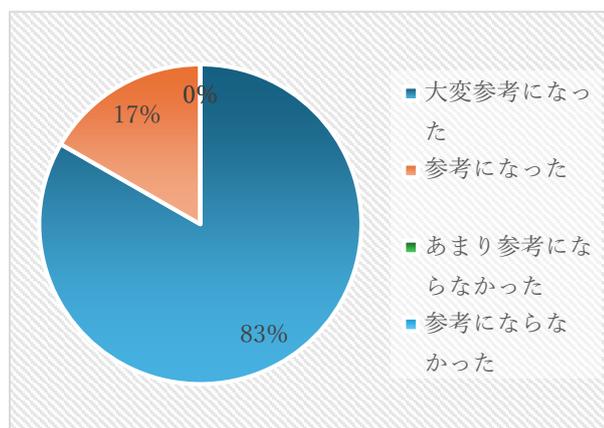
Q2. 医療的ケア児・者の支援会議(カンファレンスを含む)に参加されたことはありますか？

ある	25
ない	12



Q3. 事例検討会の感想をお聞かせください。

大変参考になった	30
参考になった	6
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



- “チーム〇〇ちゃん”という所がまず感動しました。医ケア児だからということではなく、〇〇ちゃんにとってどうか、発達発育のためにはどうかを考えていくことの大切さを感じました。また、家族の力を育てていくこと、インフォーマル・フォーマルに限らず考えられたこともよかったです。
- お子さんの姿について、具体的に挙げて下さったので、色々なことを考えられました。
- いろんな分野で関わっている方々の話、考え方を伺えて有意義でした。
- 実際の事例を通して話し合うことができ、グループで考えることができた。
- いろんな職種、立場の方からの意見が斬新で良かった。
- 子どもが中心であることを再確認できた。サービスにとらわれないことも考えることが大切だと思った。
- いろんな職種、事業所の方々と話せたことでとても勉強になった。
- どのようなところに視点をおきながら、大切にしながら生活を支えていくのか、とても勉強になりました。
- 自分の知らないこと、考えになかったことを知れた。
- 専門的なお話を聞くことができ、フラットな立場でグループワークができたため。
- 子どもの成長を一番に考えるという事を改めて感じました。
- 自分の視点で気付かなかった意見を聞くことができ、とても参考になった。
- 分かりやすかったです。グループワークで皆さんの意見も聞けて良かったです。
- 異なる視点での気づきがあった。
- 子どもの成長にそっての支援を考える大切さを思い出すことができた。
- 実際の事例で、支援者の方々がどう考え、プランを立案したのかよくわかった。
- 面白い事例でした。他の事例だと色々学べます。
- 実際にかかわることが少ない医療的ケアが必要なお子さんとそのご家族の思いを、事例を通して発達過程を知識に入れた上で、この子に何が必要かという視点が必要という事を学ばせていただきました。一緒に考える事ができた。
- 一人では思いつかない事、発見できることがあった。
- 父母の休息のためにサービスを利用ではなくて、子の成長・発達のためにという大事な視点を日々の業務の中で忘れていた。
- 色々な考えを知れて楽しかった。
- 内容の濃いものでとてもためになりました。〇〇ちゃんを支援している気持ちになりました。
- サービスにかかわらず、いろんな視点から意見を聞くことができた。
- いろいろ考えることができました。
- 学びの機会となった。
- 個別の対応(〇〇ちゃんに必要な事)の大切さを再認識できた。